

Q 法曹コースは、いつ大学に進学する学生から対象になりますか。

A 2019年度以降の大学入学者が対象となります。

Q 法曹コースには、どのように入るのですか。

A 法曹コースのある大学（学部）に入学し、所定の時期（多くは2年次進級時）に法曹コースを選択することになります。法曹コースは大学の法学部などの法学を学ぶ学部を設置されます。

Q 法曹コースに入った場合、どのようにして法曹（裁判官、検察官、弁護士）になるのですか。

A 法曹コースを経て法曹になるには、次のプロセスが想定されています。
法曹コース修了 ⇒ 法科大学院修了 ⇒ 司法試験合格* ⇒ 司法修習修了 ⇒ 法曹資格取得
* 一定の要件のもと法科大学院在学中に司法試験を受験することも可能になります。

Q 法曹コースに入ると、必ず法科大学院に進学できるのですか。

A 法曹コースを修了することのほか、法科大学院の入学者選抜を受験し、合格する必要があります。なお、法曹コースを設置する大学と「法曹養成連携協定」を締結している法科大学院では、入学者選抜において、法曹コース修了予定者を対象とした特別選抜を実施しています。入学者選抜の詳細は法曹コースのある各大学にご確認ください。

Q 法曹コースに入らないと、法科大学院には進学できないのですか。

A 法曹コースに入らなくても、法科大学院に進学することは可能です。その場合には、法学部などで法律を学修した上で法学既修者として法科大学院に進学する方法（法学既修者コース）と、法律を学修したことがない法学未修者として法科大学院に進学する方法（法学未修者コース）があります。

Q 法曹コースに入ったものの、3年間で卒業できなかった場合、どうなりますか。

A 法曹コースを3年で修了して早期卒業することができなかった場合でも、4年目以降でコースを修了し、卒業した後に、法科大学院に進学することができます。

Q 法曹コースや法科大学院は、どこにありますか。

A 詳しくは、Webサイト、スマートフォンサイトに随時掲載する予定です。Webサイトは「https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/houka/houka.htm」を、スマートフォンサイトは下記QRコードからご確認ください。



☆現役の法曹や司法試験を合格した先輩のインタビューをスマートフォンサイトに掲載しています！

- ・法曹を目指したきっかけ
 - ・法科大学院で学ぶ楽しさ など
- ※今後随時追加公開する予定です。



2019年度以降の大学入学者の皆さんへ！



裁判官、検察官、弁護士への新しい道！



法曹コース
3+2



文部科学省
MEXT
MINISTRY OF EDUCATION,
CULTURE, SPORTS,
SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN

このパンフレットに関するお問い合わせは下記までお願いします。

文部科学省高等教育局 専門教育課専門職大学院室
〒100-8959 東京都千代田区霞が関3丁目2番2号
TEL: 03-5253-4111 (代表)



文部科学省



2019年度以降の大学入学者の皆さん！

法曹への新しい道、「法曹コース」3年間 + 法科大学院2年間の新制度が始まります！

3+2 「法曹コース」って何？

法曹を目指す方が大学の学部段階から法曹になるための教育を受けることができるコース（課程）です。

- 法学部などの法学を学ぶ学部に設置されます！
- 大学を3年で**早期卒業**して、法科大学院（2年コース）に進学し、法曹を目指します！
- 大学と法科大学院の協定に基づき、5年間の一貫性・体系性のある学修ができます！

3+2 「法曹コース」の特徴・メリット！

◎ **今までの制度より約2年早く法曹として活躍することが可能です！**

- 法曹コースでは、**大学を早期卒業（3年で卒業）**することが可能です。
- ⇒ 司法試験を在学中受験した場合、従来より、**約2年早く**法曹として活躍できます！
 - ⇒ 大学1年分の授業料（国立大学：標準53万5800円、私立大学：文系平均約80万円）など**経済的な負担が少なくなります！**

これまで経済的な理由や時間的な理由で法曹を目指すことが難しかった方も法曹を目指しやすくなりました。

※また法曹コースにおいても、日本学生支援機構や大学独自の奨学金制度や授業料減免の経済的な支援制度を利用することが可能です。

◎ **法科大学院と連携したカリキュラムを通じて、学部段階で法科大学院1年次に相当する学修を行います！**

法曹を目指すにあたって基礎的な法律知識や能力などを早期に修得することができます。また、法曹コース修了予定者向けの特別選抜を経て法科大学院へ進学すれば、さらに法曹になるための専門的な学修をすることができます。

「法曹」って何？

◎ **裁判官、検察官、弁護士**を示す総称です！

3+2 法科大学院では何ができる？

法科大学院は、法曹になるために必要な知識とその応用能力を身につけることを目的とする大学院（専門職大学院）です。

◎ **少人数・双方向制の授業で、考える力、伝える力を養えます！**

学部での大人数の授業と異なり、少人数制の授業のもと、**法学の研究者・実務家教員**や学生間での議論を通じて、**法律の理論・実務**を詳しく学ぶことができます。

⇒ 大学よりも、より深く、より進んだ法的思考力・表現力を養えます！

⇒ 先輩・後輩との繋がりや、議論を通じて切磋琢磨しあった学友は、一生の財産になります！

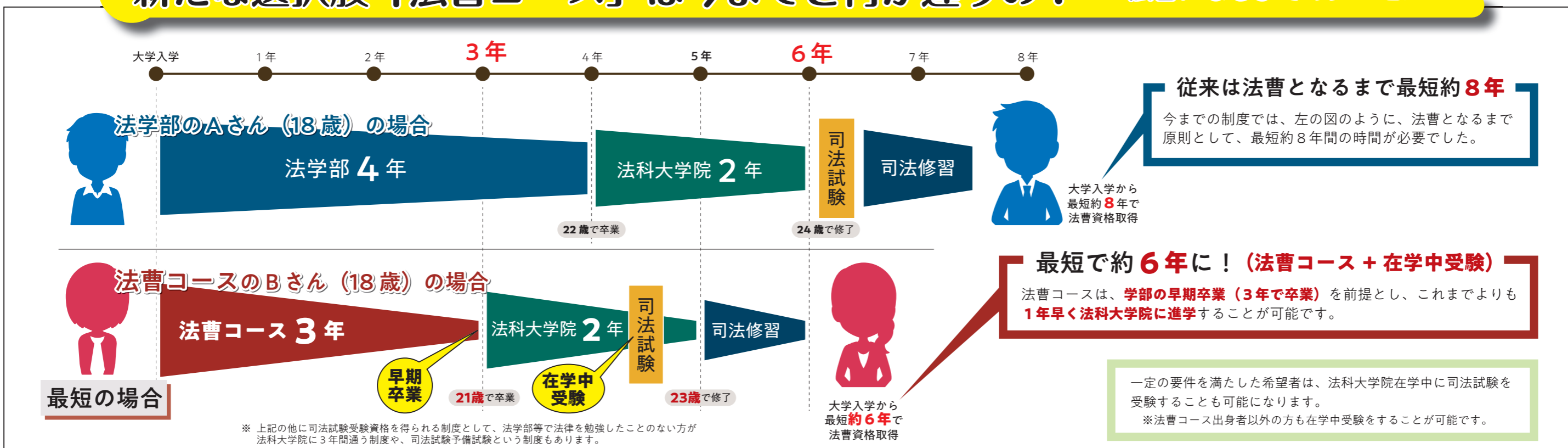
◎ **実際に活躍している実務家の指導のもと実務の力を養えます！**

クリニックやエクスターンシップや模擬裁判などの実務型・ロールプレイ型の授業において、**現役の裁判官、検察官、弁護士**による、実務との架橋を強く意識した教育を受けることができます。

法曹コースや法科大学院の詳細、法科大学院出身者の様々な活躍など、スマートフォンサイトをチェック!!



新たな選択肢「法曹コース」は今までと何が違うの？ ～法曹になるまでのプロセス～

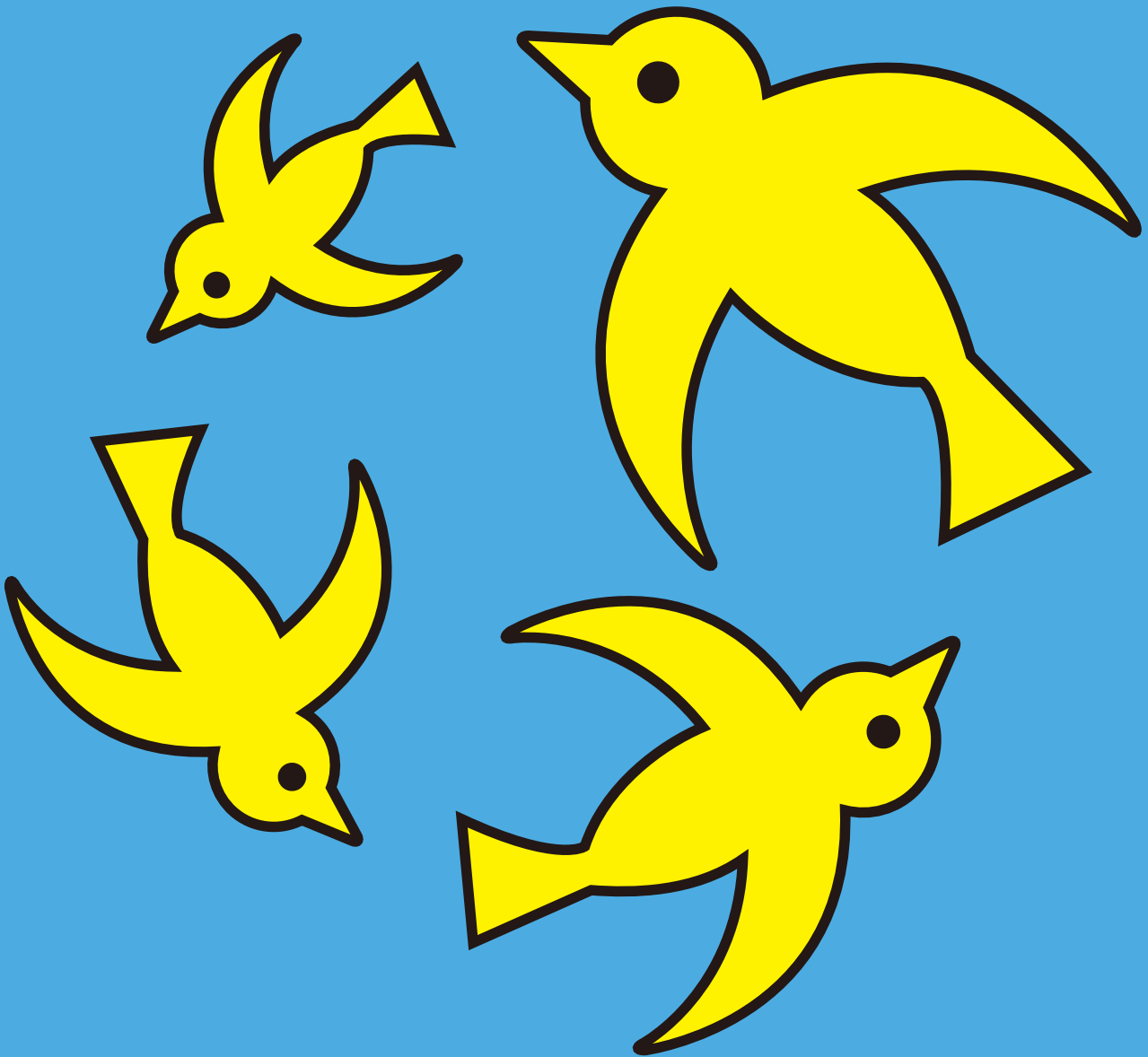


子供の未来を支える皆さまと共有したい

新しい学習指導要領

生きる力

学びの、その先へ



学校で学んだことが、明日、そして将来につながるように、
子供の学びが進化します。新しい学習指導要領、スタート。

小学校：2020年度～ 中学校：2021年度～ 高等学校：2022年度～

幼稚園は、2018年度に新しい幼稚園教育要領がスタート。特別支援学校は、小・中・高等学校学習指導要領に合わせて実施。



文部科学省

MINISTRY OF EDUCATION,
CULTURE, SPORTS,
SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN

学校で学んだことが、子供たちの「生きる力」となって、
明日に、そしてその先の人生につながってほしい。

これからの社会が、どんなに変化して予測困難になっても、
自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、判断して行動し、
それぞれに思い描く幸せを実現してほしい。

そして、明るい未来を、共に創っていききたい。

2020年度から始まる新しい「^{がくしゅう し どう よう りょう}学習指導要領」には、
そうした願いが込められています。



「学習指導要領」とは、全国どこの学校でも一定の教育水準が保てるよう、
文部科学省が定めている教育課程（カリキュラム）の基準です。

およそ10年に一度、改訂しています。

子供たちの教科書や時間割は、これを基に作られています。

これまで大切にされてきた、

子供たちに「生きる力」を育む、という目標は、

これからも変わることはありません。

一方で、社会の変化を見据え、新たな学びへと進化を目指します。

生きる力 学びの、その先へ

新しい「学習指導要領」の内容を、多くの方々と共有しながら、
子供たちの学びを社会全体で応援していきたいと考えています。

目指すのは「社会に開かれた教育課程」の実現

保護者の皆さまや地域の皆さまのお力添えをいただきながら、
よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創るという目標を達成していきます。

保護者の皆さまへ

子供たちの「生きる力」を育むには、
学校での学びを日常生活で活用したり、
ご家庭での経験を学校生活に生かしたりすることが、
とても大切です。

お子さんが学校で学んだことについて、
ご家庭で、ぜひ話してみてください。

保護者の皆さまの働きかけが、
子供たちの「生きる力」を育む大きな原動力になります。



DATA

保護者の働きかけがある子供の学力は高いという傾向があります。
例えば……

- 学校や友達のこと、地域や社会の出来事など家庭での会話が深い。
- テレビ・ビデオ・DVDを見る時間などのルールを決めている。
- テレビゲーム（携帯電話やスマートフォンを使ったゲーム等を含む）をする時間を限定している。
- 子供に本や新聞を読むようにすすめている。
- 子供に最後までやり抜くことの大切さを伝えている。
- 自分の考えをしっかりと伝えられるようになることを重視している。
- 地域や社会に貢献するなど人の役に立つ人間になることを重視している。

（平成29年度全国学力・学習状況調査を活用した専門的な課題分析に関する調査研究）

「生きる力」を育むために

子供たちの学びはどう進化するの？

主体的・対話的で深い学び

(アクティブ・ラーニング)

の視点から「何を学ぶか」だけでなく「どのように学ぶか」も重視して授業を改善します。



一つ一つの知識がつながり、「わかった!」「おもしろい!」と思える授業に

見通しをもって、粘り強く取り組む力が身に付く授業に

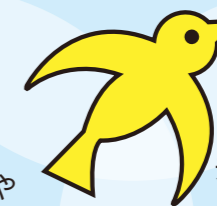


周りの人たちと共に考え、学び、新しい発見や豊かな発想が生まれる授業に

自分の学びを振り返り、次の学びや生活に生かす力を育む授業に

学んだことを人生や社会に生かそうとする

学びに向かう力、人間性など

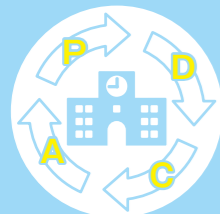


実際の社会や生活で生きて働く知識及び技能

未知の状況にも対応できる思考力、判断力、表現力など

カリキュラム・マネジメント

を確立して教育活動の質を向上させ、学習の効果の最大化を図ります。



学校教育の効果を常に検証して改善する



教師が連携し、複数の教科等の連携を図りながら授業をつくる



地域と連携し、よりよい学校教育を目指す

社会に出てからも学校で学んだことを生かせるよう、**三つの力をバランスよく**育みます。

新たに取り組むこと、これからも重視することは？

下記のほかに、「体験活動」「キャリア教育」「起業に関する教育」「金融教育」「防災・安全教育」「国土に関する教育」なども充実します。

プログラミング教育

コンピュータがプログラムによって動き、社会で活用されていることを体験し、学習します。

外国語教育

「聞くこと」「読むこと」「話すこと」「書くこと」の力を総合的に育みます。

道徳教育

自分ごととして「考え、議論する」授業などを通じて道徳性を育みます。

言語能力の育成

国語を要として全ての教科等で子供たちの言葉の力を育みます。

理数教育

観察、実験などによる科学的に探究する学習活動や、データを分析し、課題を解決するための統計教育を充実します。

伝統や文化に関する教育

我が国や郷土が育んできた日本の伝統や文化を学びます。

主権者教育

社会の中で自立し、他者と連携・協働して社会に参画する力を育みます。

消費者教育

自立した消費者を育むため、契約の重要性や消費者の権利と責任などについて学習します。

子供たちが学ぶ教科等は？

太字が新設・変更部分です。その他の教科等についても、育成を目指す資質・能力を明確にして、授業を改善します。

幼児期の教育

遊びや生活の中で生きる力の基礎を培います。



小学校

- 国語
- 社会(3~6年)
- 算数
- 理科(3~6年)
- 生活(1,2年)
- 音楽
- 図画工作
- 家庭(5,6年)
- 体育
- 外国語(5,6年)
- 特別の教科 道徳
- 外国語活動(3,4年)
- 総合的な学習の時間(3~6年)
- 特別活動



「特別の教科 道徳」では、児童生徒がいかに成長したかを積極的に受け止めて、認め、励ますための評価(記述式)を行います。特定の考え方を押し付けたり、評価を入試で使ったりしません。

特別支援学校 小学部

中学校

- 国語
- 社会
- 数学
- 理科
- 音楽
- 美術
- 保健体育
- 技術・家庭
- 外国語
- 特別の教科 道徳
- 総合的な学習の時間
- 特別活動



特別支援学校 中学部

高等学校

- 各学科に共通する各教科等
- 国語
- 地理歴史
- 公民
- 数学
- 理科
- 保健体育
- 芸術
- 外国語
- 家庭
- 情報
- 理数
- 総合的な探究の時間
- 特別活動
- 主として専門学科において開設される各教科
- 農業
- 工業
- 商業
- 水産
- 家庭
- 看護
- 情報
- 福祉
- 理数
- 体育
- 音楽
- 美術
- 英語



特別支援学校 高等部

上記の教科のほか、障害による学習上または生活上の困難を改善・克服するための「自立活動」、知的障害のある子供のための各教科等もあります。

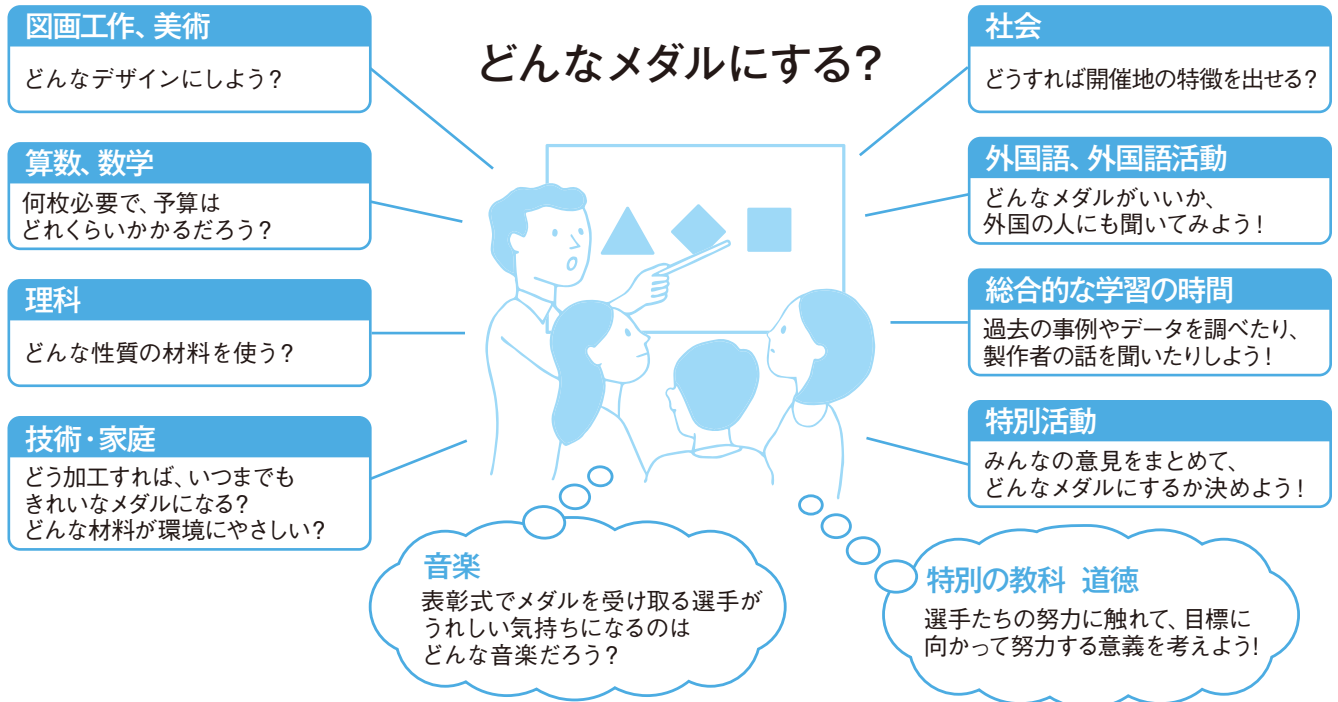
特別支援教育 幼児期から高等学校段階まで、全ての学校で障害に応じた指導を行い、一人一人の能力や可能性を最大限に伸ばします。

オリンピック・パラリンピックのメダルをつくるなら

新しい学習指導要領では、社会に出てからも学んだことを生かせるような学校教育を目指します。

各教科等を通じて得た力は、将来どのように生かされるのでしょうか？

「オリンピック・パラリンピックのメダルづくり」というテーマで例を示してみました。



国語 このような話合いや説明資料の作成にも、国語を要とする全ての教科等の学び（言語活動）が生かされています。

実際のオリンピック・パラリンピックのメダルにも、各教科等を通じて得た力が生かされています。

